

地域見守り活動事業

みまもっ手通信

地域のなかで困りごとのある人や支援の必要な家庭などを地域のみなさんで見守り、気がかりなことを感じたら相談機関に連絡する事業で地域で暮らす市民の支え合い活動のことをいいます。地域のみなさんで手を広げていこうとする考えから「みまもっ手」と名付けました。

「なんか気になる」を、そのままにしない

令和5年のある日、協定を結んでいる企業から社会福祉協議会へ連絡がありました。



配達で回っていたら、新聞がたまっている家があって、気になったので連絡しました。

連絡ありがとうございます。
今からすぐにご訪問してみます。



ご訪問してみると、新聞やチラシがポストに数日分たまっていました。
インターホンを押すと、応答がありました。



体調を悪くし、ここ数日しっかり食べれていなかった。
そのせいで動くこともできず、どこに連絡していいのか、
どうしたら良いか分からなかった。
気づいてくれて助かりました。

その後、地域包括支援センターの支援につながり、入院されることとなりました。
退院後は無事に生活されることとなりました。

この地域の誰かの **SOS**を見逃さないために

現在20の事業所からこの事業にご賛同いただき、協定を結んでいます。

有限会社出原新聞店
 株式会社長谷川新聞店
 有限会社加藤新聞店
 朝日新聞サービスアンカー
 ASAみよし
 読売新聞三好専売所
 愛知中央ヤクルト販売株式会社
 明治乳業三好高岡センター
 三好郵便局
 明治安田生命保険相互会社
 刈谷支社刈谷営業部

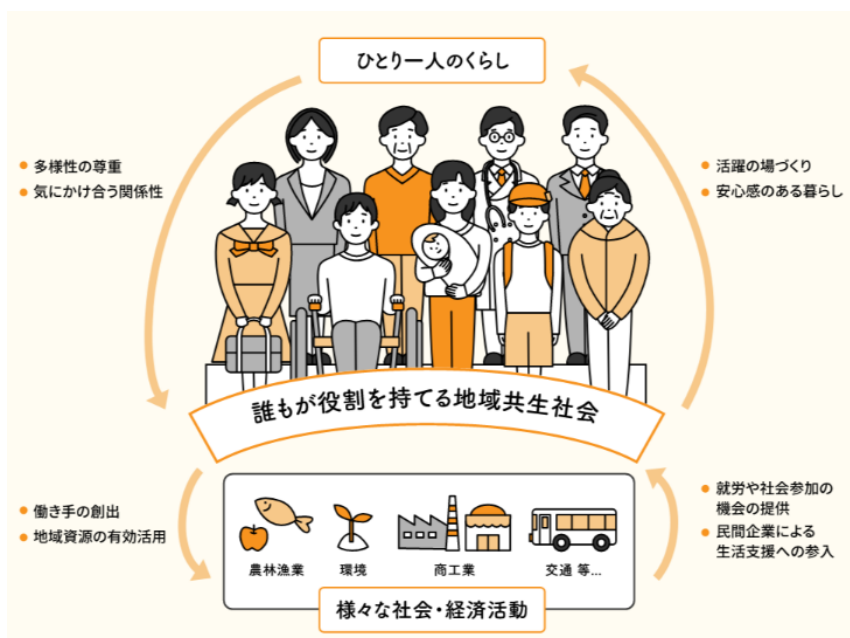
有限会社やっこ寿司三好
 有限会社デイリー
 第一生命保険株式会社豊田支社
 トヨタ生活協同組合
 ヤマト運輸株式会社
 株式会社山信商店
 株式会社出雲殿互助会
 MYCみよし柿カレー
 株式会社ショクブン
 生活クラブ生活協同組合
 宅配クック1・2・3みよし東郷店
 (敬称略)

みよし市社会福祉協議会が目指す地域共生社会

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています。

高齢化の中で人口減少が進行している日本では、福祉ニーズも多様化・複雑化しています。

人口減による担い手の不足や、血縁、地縁、社縁といったつながりが弱まっている現状を踏まえ、人と人、人と社会がつながり支え合う取組が生まれやすいような環境を整える新たなアプローチを行っていきます。



社会福祉法人みよし市社会福祉協議会

〒470-0224 みよし市三好町陣取山39番地5 みよし市立福祉センター内

電話 0561-34-1588 FAX 0561-34-5860

開館時間：8:30～17:00（土日、祝日を除く）

※この活動には、社協会費、共同募金配分金が充てられています



一人ひとりの行動がみよしの未来を彩る
 AICHI MIYOSHI CITY SDGs

